



この資料は、英国ヴィーブヘルスケアが 2015 年 12 月 18 日に発表したプレスリリースの日本語抄訳であり、報道関係者各位の利便性のために提供するものです。この資料の正式言語は英語であり、その内容およびその解釈については英語が優先します。詳細は <http://www.viivhealthcare.com/> をご参照下さい。

< 報道参考資料 >

2016年1月13日

ヴィーブヘルスケア株式会社

ヴィーブヘルスケア、ブリストル・マイヤーズ スクイブの抗 HIV 薬の R&D 資産を買収

2 つの買収取引により、HIV イノベーションの先頭を行くヴィーブヘルスケアのポジションが強固なものに

2015 年 12 月 18 日英国ロンドン –英国/ロンドン–GSK、ファイザー、塩野義製薬が資本参加するグローバルな HIV 領域のスペシャリストカンパニーであるヴィーブヘルスケアは本日、ブリストル・マイヤーズ スクイブの開発後期段階にある抗 HIV 薬の研究開発 (R&D) 資産を買収することに同意したと発表しました。このほかに、ブリストル・マイヤーズ スクイブの前臨床および創薬段階の研究資産を買収することにも同意しました。いずれの買収についても規制当局の許可を受ける必要があるため、取引完了は 2016 年前半になる見込みです。

この 2 つの買収取引は、既存治療薬と治験開発薬からなる現在のポートフォリオを補完するものであり、ヴィーブヘルスケアの HIV 陽性者に対する長期的な貢献、ならびに同社の長期的な成長と持続性を強化するものです。後期開発段階資産は、承認されれば、新規の作用機序を持つ、クラス初の治療薬となります。創薬プログラムの買収により、新たな資産だけでなく、専門的な知識や技術力ももたらされるため、ヴィーブヘルスケアの研究開発のポテンシャルは一層強化されます。

ヴィーブヘルスケアの CEO であるドミニク・リメは次のように述べています。「この 2 つの買収取引により、これらの前途有望かつ先駆的な研究プログラムが手に入ることを非常にうれしく思っております。HIV 陽性者に新たな治療選択肢を提供できるよう、開発に励んでまいる所存です。今回の買収によって、ビジネスにおいても、研究開発のリーダーシップと専門性の点からも、当社の継続的な成長が強化されます。」

後期開発段階にある資産には、多くの治療を受けてきた HIV 陽性者向けの画期的治療薬候補として第 III 相段階で開発中の attachment inhibitor (BMS-663068) も含まれます。その他の 2 つは maturation inhibitor で、一つ (BMS-955176) は、未治療患者および既治療患者向けの第 IIb 相段階にあり、もうひとつ (BMS-986173) はそのバックアップ候補です。ブリストル・マイヤーズ スクイ



ブとの取引完了後の資産譲渡の管理にあたっては、移管業務契約 (transitional services agreement) を締結します。

ブリストル・マイヤーズ スクイブの抗 HIV 創薬プログラムの買収には、maturation inhibitor、allosteric integrase inhibitor、capsid inhibitor 及び 3 つの作用機序を有する新規生物学的製剤 (BMS-986197) が含まれます。契約の一環として、ブリストル・マイヤーズ スクイブの創薬部門に所属する多数の社員にヴィーブヘルスケアへ移籍する機会を提供します。ブリストル・マイヤーズ スクイブは今後も業務契約に準じて、創薬プログラムへの支援を提供していく予定です。

後期開発資産の買収においては、アップフロント・ペイメントとして 3 億 1,700 万ドルが支払われ、その後開発および最初の売上に対するマイルストーンに対して最大 5 億 1,800 万ドルと、売上に応じたロイヤリティーが支払われます。前臨床および創薬段階の研究資産の買収においては、アップフロント・ペイメントとして 3,300 万ドルが支払われ、その後開発および最初の売上に対するマイルストーンに対して最大 5 億 8,700 万ドルと、今後の業績に応じた対価が支払われます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

ヴィーブヘルスケア株式会社
担当: 北村
TEL: 03-5786-6043
<http://glaxosmithkline.co.jp/viiv/>

グラクソ・スミスクライン株式会社
広報部
担当: 福家
TEL: 03-5786-5041
<http://glaxosmithkline.co.jp>